

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	乳腺外科学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 3: 169-175
Issue Date	2023-03-22
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2023
Rights	©2023 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	

This document is downloaded at: 2024-04-28T13:43:56Z

乳腺外科学講座

論 文

〔原 著〕

Kurebayashi J, Shiba E, Toyama T, Matsumoto H, Okazaki M, Nomizu T, Ohtake T, Fujii T, Ohashi Y. A follow-up study of a randomized controlled study evaluating safety and efficacy of leuprorelin acetate every-3-month depot for 2 versus 3 or more years with tamoxifen for 5 years as adjuvant treatment in premenopausal patients with endocrine-responsive breast cancer. *Breast Cancer*. 202105; 28(3):684-697.

Maiti A, Okano I, Oshi M, Okano M, Tian W, Kawaguchi T, Katsuta E, Takabe K, Yan L, Patnaik S, Hait NC. Altered Expression of Secreted Mediator Genes That Mediate Aggressive Breast Cancer Metastasis to Distant Organs. *Cancers*. 202105; 13(11):2641.

Oshi M, Murthy V, Takahashi H, Huyser M, Okano M, Tokumaru Y, Omar M Rashid, Matsuyama R, Endo I, Takabe K. Urine as a Source of Liquid Biopsy for Cancer. *Cancers*. 202105; 13(11):2652.

Okano M, Oshi M, Mukhopadhyay S, Qi Q, Yan L, Endo I, Ohtake T, Takabe K. Octogenarians' Breast Cancer Is Associated with an Unfavorable Tumor Immune Microenvironment and Worse Disease-Free Survival. *Cancers*. 202106; 13(12):2933.

Okano M, Nomizu T, Tachibana K, Nagatsuka M, Matsuzaki M, Katagata N, Ohtake T, Yokoyama S, Arai M, Nakamura S. The relationship between BRCA-associated breast cancer and age factors: an analysis of the Japanese HBOC consortium database. *Journal of Human Genetics*. 202103; 66(3):307-314.

阿左見亜矢佳, 勝部暢介, 赤間孝典, 長塚美樹, 岡野舞子, 松峯正實, 片方直人, 立花和之進, 大竹徹, 野水整. 乳癌術式決定に遺伝学的検査が有用であった遺伝性乳癌卵巣癌(HBOC)の一卵性双生児症例. 遺伝性腫瘍. 202108; 21(2):41-46.

長塚美樹, 片方直人, 後藤かおり, 岡野舞子, 松峯正實, 二瓶光博, 野水整. 乳癌髄膜転移 17 例の治療成績. 乳癌の臨床. 202108; 36(4):287-293.

〔総説等〕

Ozaki A, Tachibana K, Ohtake T. Challenges and future directions in breast cancer care in Fukushima prefecture in Japan: correspondence to "A survey on the current status of clinical resources for diagnosis and treatment of breast cancer in rural hospitals of the Tohoku region in Japan". *Breast Cancer*. 202109; 28(5):1163-1164.

木村隆, 横山斉, 鈴木眞一, 河野浩二, 丸橋繁, 鈴木弘行, 大竹徹, 田中秀明. 外科系新専門医制度のあるべ

きグラウンドデザイン Generality と Specialty のバランスのとれた外科医の育成を目指して なんでもできる外科医の魅力をもう一度. 日本外科学会雑誌. 202101; 122(1):90-92.

〔症例報告〕

阿左見祐介, 和田仁, 瀬戸一郎, 阿左見亜矢佳, 佐藤直, 鈴木伸康, 寺西寧, 立花和之進, 大竹徹. 乳癌脊髄髄内転移に対し緊急放射線療法が著効した進行乳癌の1例. 癌と化学療法. 202105; 48(5):705-707.

東條華子, 阿部貞彦, 立花和之進, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 磯上弘貴, 添田周, 渡邊尚史, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. 浸潤性乳管癌術後に子宮転移を認めた1例. 癌と化学療法. 202112; 48(13):1885-1888.

鉄地川原香恵, 濱田晃市, 堀川宜範, 志波慶樹, 永橋堯之, 福島大造, 西野徳之, 阿左見亜矢佳, 佐久間秀夫, 大竹徹. 直腸転移をきたした乳腺浸潤性小葉癌の1例. 日本消化器病学会雑誌. 202110; 118(10):952-958.

桑川知之, 岡野舞子, 勝部暢介, 林下宗平, 長塚美樹, 大河内千代, 松壽正實, 片方直人, 喜古雄一郎, 二瓶光博, 野水整. 家族歴から遺伝性乳癌を疑い、BRCA1/2 遺伝学的検査後に予定術式を変更した1例. 福島医学雑誌. 202104; 71(1):29-34.

研究発表等

〔研究発表〕

徳田恵美, 立花和之進, 山口明子, 福田冬馬, 阿左見祐介, 木村礼子, 佐々木栄作, 大竹徹, 佐治重衡. 妊娠中に周術期化学療法を行った乳癌患者への多職種連携支援の重要性. 第18回日本臨床腫瘍学会学術集会; 20210218-21; Web.

阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 磯上弘貴, 渡部尚文, 添田周, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. 浸潤性乳管癌術後に子宮転移を認めた1例. 第18回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

佐川有理子, 岡野舞子, 岩倉敬, 東條華子, 後藤かおり, 長塚美樹, 松壽正實, 片方直人, 野水整. 若手セッション 巨大な乳房を認めた良性対称性脂肪腫症 (Madelung 症) の1例. 第18回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

東條華子, 岡野舞子, 勝部暢介, 後藤かおり, 長塚美樹, 松壽正實, 片方直人, 野水整. 若手セッション 対側リスク低減乳房切除術を行った遺伝性乳癌卵巣癌症候群の3例. 第18回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 村上祐子, 星信大, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. FDG-PET/CTによる乳癌術前化学療法のリンパ節転移に対する治療効果予測. 第18回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

立花和之進, 稲野彰洋, 趙松吉, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 佐々木茂貴, 大竹徹. トリチウムによる放射活性標識を用いた核酸医薬 (RPN2siRNA-A6K) の組織内動態の技術構築. 第121回日本外科学会定期

学術集会; 20210408-10; Web.

星信大, 阿部貞彦, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 阿部宣子, 立花和之進, 和栗聡, 大竹徹. 乳癌におけるクラスリンアダプター分子 AP-1 の発現様式と臨床病理学的因子の関連性について. 第 121 回日本外科学会定期学術集会; 20210408-10; Web.

阿左見亜矢佳, 鈴木伸康, 佐藤直, 阿左見祐介, 立花和之進, 大竹徹. 当院における乳癌地域連携診療とパスの運用状況. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

阿左見祐介, 阿左見亜矢佳, 鈴木伸康, 佐藤直, 立花和之進, 大竹徹. StageIV乳癌症例に対する局所治療の意義. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹, 岡野舞子. 乳腺悪性腺筋上皮腫の 1 例. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

大竹徹 (座長). 厳選口演 5 患者支援. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

岡野舞子, 勝部暢介, 後藤かおり, 長塚美樹, 松峯正實, 片方直人, 野水整. 当院においてコンパニオン診断としての BRCA1/2 遺伝学的検査を行った症例についての検討. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

加瀬晃志, 立花和之進, 磯上弘貴, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 阿部宣子, 吉田清香, 添田周, 渡邊尚文, 大竹徹. 子宮に転移を認めた乳癌再発の 1 例. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

片方直人, 大河内千代, 後藤かおり, 長塚美樹, 岡野舞子, 松峯正實, 野水整, 二瓶光博. 乳癌骨転移に対するビスホスホネート製剤投与中に生じた非定型大腿骨骨折の 1 例. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

後藤かおり, 岡野舞子, 長塚美樹, 松峯正實, 片方直人, 野水整, 二瓶光博. 乳癌術前化学療法後 pCR と関連する因子についての検討. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

鈴木伸康, 阿左見亜矢佳, 佐藤直, 阿左見祐介, 立花和之進, 大竹徹. 当院における CDK4/6 阻害薬の治療成績. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 阿部宣子, 吉田清香, 中村泉, 大竹徹. 当科における BRCA1/2 遺伝学的検査の実施状況と今後の課題. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 術後補助内分泌療法中の骨粗鬆症への対応についての解析. 第 59 回日本癌治療学会学術集会; 20211021; 横浜/Web.

東條華子, 岡野舞子, 喜古雄一郎, 後藤かおり, 長塚美樹, 松峯正實, 片方直人, 橋本優子, 佐治重衡, 野水整. 良悪性の鑑別に難渋した乳腺悪性腺筋上皮腫の一例. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜

/Web.

長塚美樹, 野水整, 後藤かおり, 岡野舞子, 松崎正實, 片方直人, 喜古雄一郎, 橋本優子, 本間美和子. ルミナルタイプ乳癌における CK2 の検討. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 阿部宣子, 吉田清香, 中村泉, 大竹徹. FDG-PET/CT による乳癌術前化学療法の治療効果判定についての検討. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

星信大, 阿部貞彦, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. ホルモン受容体陽性進行・再発乳癌における CDK4/6 阻害薬の当施設での使用状況. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

松崎正實, 長塚美樹, 岡野舞子, 後藤かおり, 片方直人, 野水整, 二瓶光博. マンモグラフィにおける『高濃度乳房』形成要因の探索. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

村上祐子, 阿部貞彦, 星信大, 野田勝, 岡野舞子, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. エリプリンの効果予測因子の検討. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

渡部茉佑, 岡野舞子, 勝部暢介, 後藤かおり, 長塚美樹, 松崎正實, 片方直人, 野水整. 多重癌の既往歴と濃厚な家族歴から Lynch 症候群が疑われたが遺伝性乳癌卵巣癌症候群であった 1 例. 第 29 回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

後藤かおり, 岡野舞子, 長塚美樹, 松崎正實, 片方直人, 二瓶光博, 野水整. 当院で施行した乳房温存手術後断端陽性症例における局所再発の検討. 第 18 回福島県乳癌研究会; 20211030; Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 近赤外光カメラシステム LIGHTVISION を用いた ICG 蛍光法によるセンチネルリンパ節生検. 第 18 回福島県乳癌研究会; 20211030; Web.

村上祐子. エリプリンの効果予測因子の検討. 第 5 回福島県乳癌外科研究会; 20211105; Web.

【シンポジウム】

立花和之進 (座長). HR 陽性 HER2 陰性 MBC の治療戦略を考える. ファイザーインターネットシンポジウム in 東北 JOIN 2021 Join on IBRANCE New strategy; 20210216; Web.

石田孝宣, 南條博, 寺田かおり, 谷内亜衣, 高橋絵梨子, 村上祐子. 教育セミナー (パネルディスカッション). 第 18 回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

勝部暢介, 赤間孝典, 後藤かおり, 長塚美樹, 岡野舞子, 松崎正實, 片方直人, 野水整. 遺伝性乳癌診療の現状と課題 当院における遺伝性乳癌診療の歩みと今後の展望. 第 18 回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

立花和之進, 赤間孝典, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 遺伝性乳癌診

療の現状と課題1 当科における遺伝性乳癌診療の現状と課題 (BRCA1/2 遺伝学的検査を中心に) . 第18回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

長塚美樹, 後藤かおり, 岡野舞子, 松壽正實, 片方直人, 勝部暢介, 野水整. 遺伝性乳癌診療の現状と課題2 HBOC に対する BRCA 遺伝学的検査の疾病・病診連携. 第18回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

佐治重衡, 金沢賢也, 高木玄教, 立花和之進. irAE の発見と対処について～症例経過を踏まえて～. 第2回 irAE を考える会 in 福島; 20210324; Web.

立花和之進 (司会) . 患者さんが安心できる服薬指導を目指した、医師と薬剤師の連携. 乳癌チームケアセミナー in Fukushima; 20210521; Web.

新倉直樹, 片方直人, 安田満彦, 旭修司, 立花和之進. COVID19 禍における HER2 陽性/HER2 陰性周術期乳がん化学療法について. 乳癌 FN マネージメント 2021 1st announcement; 20210528; Web.

勝部暢介, 赤間孝典, 後藤かおり, 長塚美樹, 岡野舞子, 松壽正實, 片方直人, 野水整. ポスターディスカッション5 遺伝性乳癌2 遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)における家族歴の濃厚さについての検討. 第29回日本乳癌学会学術総会; 20210701-03; 横浜/Web.

佐治重衡, 竹村真生子, 岡野舞子, 尾崎章彦, 阿左見垂矢佳, 星信大. Discussion. Fukushima Breast Cancer Symposium; 20210713; Web.

旭修司, 阿左見垂矢佳, 竹村真生子, 立花和之進, 山田睦夫. CDK4/6 阻害剤の課題を改めて考える～臨床と患者さんの視点から～. 郡山乳癌オンラインセミナー; 20210831; Web.

大竹徹. がんの個性に合わせた治療 (基調講演) . 第34回日本臨床内科医学会; 20210919; 郡山.

立花和之進 (コメンテーター) . Discussion. Breast Cancer Web Seminar; 20211028; Web.

岡野舞子 (座長) . Session2. 第18回福島県乳癌研究会; 20211030; Web.

川口英俊, 橋本直人, 宇佐美伸, 立花和之進. 総合討論. 進行・再発乳がんの治療戦略を考える会 in 東北; 20211124; Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 検診はサイエンス～次世代を担う若手医師、技師が目指す乳がん検診～ 地域医療から切り拓く次世代の乳がん検診. 第31回乳癌検診学会学術総会; 20211126-27; 京都/Web.

〔特別講演〕

立花和之進. 知ってください「乳がん」のこと. 福島県「学生予防サポーター養成事業」出前講義 (桜の聖母学院高等学校) ; 20210114; 福島.

立花和之進. 乳がん診療におけるチーム医療～医師の立場から見た薬剤師の関わり～. 薬剤師がん治療 Web セミ

ナーin 福島; 20210119; Web.

立花和之進. 転移再発 Luminal type 乳癌の治療戦略について. 大鵬薬品社内研修会; 20210126; Web.

立花和之進. 乳癌と疼痛管理について. 久光製薬株式会社社内医薬情報担当者勉強会; 20210202; 福島.

立花和之進. 乳癌薬物療法の治療方針 PD-L1 検査 (SP142) の実際について. 中外製薬社内研修会; 20210225; 福島.

大竹徹 (座長). スポンサーセミナー5 CDK4/6 阻害薬による乳がん治療のパラダイムシフト. 第 18 回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

立花和之進. 乳がん治療について. がん診療連携拠点病院の薬局薬剤師研修支援事業研修会; 20210311; Web.

立花和之進. 当院における骨粗鬆症への対応と工夫. WEB 講演会～骨粗鬆症治療をニューノーマルな視点から再考する～; 20210319; Web.

立花和之進. 当院における進行再発 TNBC 薬物治療戦略について. 県北乳がん診療 Small Meeting; 20210513; Web.

立花和之進. 乳がんの治療戦略. ノバルティスファーマ株式会社社内研修会; 20210708; Web.

立花和之進. 転移再発 Luminal type 乳癌治療における Fulvestrant の位置づけ. Breast Cancer Medical Staff Seminar; 20210904; 郡山.

大竹徹. 乳癌外科治療の進歩 (特別講演). エチコン・ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社社内研修会; 20210910; 福島.

大竹徹. 福島県のがん対策とがん診療の課題 (特別講演). 第 4 回福島県がんシンポジウム; 20210911; 福島.

立花和之進. トリプルネガティブ乳癌に対する治療戦略と irAE への対応. 福島県乳がんチーム医療ワークショップ; 20211002; Web.

立花和之進. がんを学ぶ～乳癌を中心に～. 健康教育推進者研修会; 20211014; 田村.

大竹徹. 乳癌個別治療 Update (特別講演). いわき乳腺疾患研究会; 20211015; Web.

大竹徹 (司会). 学術セミナー45 頭皮冷却装置による脱毛予防効果の実際と工夫. 第 59 回日本癌治療学会学術集会; 20211021-23; 横浜/Web.

立花和之進. 乳がん治療における免疫チェックポイント阻害薬の使い方と副作用マネジメントのピットフォール. 第 16 回日本乳がん看護研究会; 20211107; Web.

立花和之進. 乳癌患者へのメンタルヘルスケアとクリニカルパスについて. MR 研修会; 20211116; 福島.

大竹徹. 乳癌の個別化医療（特別講演）. がん治療懇話会; 20211119; 郡山.

立花和之進. 中外製薬社内講演. 中外製薬社内研修会; 20211125; 福島.

立花和之進. がんを学ぶ～乳癌を中心に～. 健康教育推進者研修会; 20211125; 中島村.

立花和之進. 乳がんについて. 学生予防サポーター養成セミナー; 20211126; Web.

立花和之進. 協和キリン社内講演. 協和キリン社内研修会; 20211203; 福島.

野田勝. 福島県における乳癌検診の現状. 大鵬薬品社外講師招聘研修会; 20211222; Web.

立花和之進. 乳癌領域におけるジクトルテープの使い所. ジクトルテープ 75mg Web Seminar; 20211223; Web.

〔招待講演〕

立花和之進. CDK4/6i 時代のフルベストラントの役割を考える. AstraZeneca Breast Cancer TV セミナー; 20211029; Web.

〔その他〕

西村顕正, 立花和之進. 若手セッション座長. 第 18 回日本乳癌学会東北地方会; 20210306-31; Web.

大竹徹. 専門医に聞く～乳がんについて～. テレビ放映「げっきん S」; 20211027; テレビユー福島.

野田勝（座長）. Session1. 第 18 回福島県乳癌研究会; 20211030; Web.

大竹徹. 専門医に聞く～乳がん治療法～. テレビ放映「げっきん S」; 20211103; テレビユー福島.

大竹徹. 専門医に聞く～乳がん予防検診を専門医に聞く～. テレビ放映「げっきん S」; 20211110; テレビユー福島.